

元サッカー日本代表平山氏に聞く！

世界の長身FWはなぜゴールが量産できるのか？

～日本の得点力不足の課題解消に取り組む～

日程：12月13日（日）19:00～

形式：Zoom Webinar

参加費：無料

参加対象：指導者の皆様、選手の皆様、サッカーファンの皆様



無料セミナーへの申込はコチラ→ https://peraichi.com/landing_pages/view/footballsfc

日本の得点力不足の課題解消に取り組む

現在、Jリーグで得点ランキングを独走する柏レイソル所属のオルンガ選手。

「彼がなぜそんなに点を取れるのか」

元日本代表の平山氏が明らかにする。

このセミナーを聞けば、決定力、得点力不足に悩む日本の多くのチーム、指導者、選手にとって、課題解決の大きなヒントを得ることができる。



平山相太

(元サッカー日本代表)

第82回全国高校サッカー選手権では大会前から注目を集め、長崎県代表・国見高の中心選手として得点を量産。大会史上初となる2年連続得点王を引っさげ、アテネオリンピックアジア最終予選の日本代表に高校生として唯一選出された。その後、プロには行かず筑波大学に進学、ワールドユースをきっかけに休学してオランダ1部リーグでプレー。2005-06シーズンは途中出場も多い中、チーム最多の8得点を挙げた。2006年1月27日、FIFAが選出する「ベスト・ヤング・プレーヤー・オブ・ワールドカップ2006」にノミネート。オランダ1部リーグ・ヘラクレス・アルメロと契約した。その後、帰国しFC東京に在籍。引退前の1年間はベガルタ仙台に所属し、怪我のため引退した。引退後は、仙台大学に進学。プロの監督を目指し勉強中。

協力企業



創業以来一貫して教育事業に携わる。過去7度の全国大会出場と延べ6,000人の指導実績を誇るサッカースクール運営に加え、放課後等デイサービスなどの障がい者福祉事業を手掛ける。放課後等デイサービスにおいては、サッカーを通じた運動発達と社会性発達に着目したサッカー療育が支持を得て、宮城県・山形県・沖縄県に事業所を構える。東北発のIPO企業を目指し、昨年には仙台市より仙台未来創造企業の認定を受ける。障がい者のライフステージに寄り添った事業拡大を計画しており、今年は、東北経済産業局より「J-Startup TOHOKU」の選定を受け、障がい者と健常者が共生できる社会の実現に邁進している。



平成11年4月創立。現在まで7度の全国大会出場と延べ6,000人の指導実績を誇るサッカークラブ。幼児～小学生、中学生年代に身に付くしっかりとした技術指導はもちろんのこと、サッカーの指導を通じた人間性の育成であると考えて3Y1C運動（良いあいさつ・良いプレー・良い行動・チャレンジ）に取り組んでいます。スポーツを通じて人間的に成長し、多くの人に優しく力になれるような人になってほしいという願いのもと指導しております。